

平成25年度 第1四半期報告の概要

<主要指標>

・保険料等収入	…	9,371億円	(前年同期比 9.0%減少)
・基礎利益	…	984億円	(前年同期比 32.9%増加)
・ソルベンシー・マージン比率	…	882.7%	(前年度末差 47.6ポイント低下)
・実質純資産額	…	5兆3,334億円	(前年度末差 6,070億円減少)
・一般勘定資産全体の含み損益	…	2兆7,352億円	(前年度末差 6,104億円減少)
・時価のある有価証券の含み損益	…	2兆4,667億円	(前年度末差 6,083億円減少)

1. 契約業績

- ◇ 保険料等収入は、一時払商品の販売減少の影響により9,371億円と前年同期比9.0%の減少
 - ・ 営業職員チャネルは、一時払商品の販売量は減少したものの、主力商品は昨年度と同水準を確保
 - ・ 銀行窓販チャネルは、引き続き一時払終身保険の計画的な販売抑制を実施。一時払商品の販売量は減少したものの、平準払商品は伸展
- ◇ 新契約年換算保険料は、一時払商品の販売減少の影響により416億円と前年同期比11.6%の減少
 - ・ 営業職員チャネルは、主力商品の伸展により昨年度同水準を確保
- ◇ 保有契約年換算保険料は、前年度末比0.6%増加し引き続き2兆円を超える水準

○ 保険料等収入の状況

(単位：億円)

	平成25年度		平成24年度
	第1四半期累計期間	前年同期比	第1四半期累計期間
保険料等収入	9,371	△9.0%	10,302
うち個人保険・個人年金保険	5,938	△13.4%	6,855
うち営業職員チャネル	3,164	△6.0%	3,365
うち銀行窓販チャネル	2,584	△20.8%	3,265
うち団体保険・団体年金保険	3,314	△0.5%	3,331

○ 新契約年換算保険料の状況（個人保険・個人年金保険）

(単位：億円)

	平成25年度		平成24年度
	第1四半期累計期間	前年同期比	第1四半期累計期間
新契約年換算保険料	416	△11.6%	471
うち営業職員チャネル	206	△0.0%	206
うち銀行窓販チャネル	200	△20.7%	253

○ 保有契約年換算保険料の状況（個人保険・個人年金保険）

(単位：億円)

	平成25年度		平成24年度末
	第1四半期会計期間末	前年度末比	
保有契約年換算保険料	20,793	0.6%	20,661

《ご参考》クオリティ指標の状況

○ 解約・失効の状況（個人保険・個人年金保険）

（単位：億円）

	平成25年度		平成24年度 第1四半期累計期間
	第1四半期累計期間	前年同期比（差）	
解約・失効年換算保険料	183	△0.0%	183
解約・失効率	1.25%	△0.03ポイント	1.28%

（注）解約・失効率は、契約高ベースで、年換算していない数値として算出しています。

○ 総合継続率の状況（個人保険・個人年金保険）

	平成25年度		平成24年度 第1四半期累計期間
	第1四半期累計期間	前年同期差	
13月目総合継続率	93.7%	△0.5ポイント	94.2%
25月目総合継続率	86.9%	△0.2ポイント	87.1%

（注）総合継続率は、契約高ベースにて算出しています。

2. 収益性指標

◇ 基礎利益は、利息及び配当金等収入の増加により984億円と、前年同期差243億円の増加

○ 基礎利益

（単位：億円）

	平成25年度		平成24年度 第1四半期累計期間
	第1四半期累計期間	前年同期差	
基礎利益	984	243	740

《ご参考》

○ キャピタル損益

（単位：億円）

	平成25年度		平成24年度 第1四半期累計期間
	第1四半期累計期間	前年同期差	
キャピタル損益	811	903	△92
有価証券売却損益	979	651	328
有価証券評価損	△6	425	△432
うち株式	△6	377	△384

3. 健全性指標

- ◇ ソルベンシー・マージン比率は、金利上昇に伴い公社債の含み益が減少したこと等により、882.7%と前年度末から47.6ポイント低下
- ◇ 一般勘定資産全体の含み損益は、金利上昇に伴い公社債の含み益が減少したものの、2兆7,352億円と十分な水準を維持

○ ソルベンシー・マージン比率

(単位：億円)

	平成25年度		平成24年度末
	第1四半期会計期間末	前年度末差	
ソルベンシー・マージン比率	882.7%	△47.6ポイント	930.3%
ソルベンシー・マージン総額 (A)	49,356	△ 1,121	50,478
リスクの合計額 (B)	11,182	331	10,851

(注1) ソルベンシー・マージン比率 = (A) / (1/2 × (B)) × 100

(注2) 平成25年度第1四半期会計期間末は、法令等に準じて当社が合理的と判断する方法で算出しています。

○ 実質純資産額

(単位：億円)

	平成25年度		平成24年度末
	第1四半期会計期間末	前年度末差	
実質純資産額	53,334	△ 6,070	59,405
一般勘定資産に対する比率	16.9%	△1.5ポイント	18.4%

(注) 平成25年度第1四半期会計期間末は、法令等に準じて当社が合理的と判断する方法で算出しています。

○ 内部留保等十追加責任準備金

(単位：億円)

	平成25年度		平成24年度末
	第1四半期会計期間末	前年度末差	
内部留保等十追加責任準備金	23,839	1,072	22,766

○ 一般勘定資産全体の含み損益

(単位：億円)

	平成25年度		平成24年度末
	第1四半期会計期間末	前年度末差	
一般勘定資産全体の含み損益	27,352	△ 6,104	33,456
うち時価のある有価証券 (注)	24,667	△ 6,083	30,751
うち公社債	7,832	△ 6,595	14,428
うち株式	12,588	1,254	11,333
うち外国証券	3,993	△ 652	4,646

(注) 有価証券には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

○ 国内株式含み損益ゼロ水準

	平成25年度		平成24年度末
	第1四半期会計期間末		
仮に当社ポートフォリオが日経平均株価およびTOPIXにフル連動するとした場合			
日経平均株価ベース	7,500円程度		7,300円程度
TOPIXベース	620ポイント程度		610ポイント程度

(注) なお、株価指数と当社ポートフォリオの過去の連動性を用いて算出した場合、日経平均株価7,500円程度、TOPIX630ポイント程度です。